

令和6年度

# 日本獣医公衆衛生学会（東北地区）

日本獣医公衆衛生学会 学会長 丸山 総一

日本獣医公衆衛生学会東北地区 学会長 佐藤 至

1	開	会	9 : 0 0
2	地区学会長挨拶		9 : 0 0
3	学会長挨拶		9 : 0 5
4	褒賞（奨励賞）		9 : 1 0
5	講 演（午前）		9 : 2 0
6	ランチオンセミナー		1 2 : 1 0
7	講 演（午後）		1 3 : 0 0
8	閉	会	1 3 : 4 0

## <講演・質疑討論要領>

- 1 講演時間は8分、質疑討論は2分以内とし、時間は厳守して下さい。
- 2 演者は、発表の10分前までに次演者席にお着き下さい。
- 3 質疑は、必ず氏名・所属機関を述べてから発言して下さい。
- 4 質疑討論の進行は、座長に一任されていますので従って下さい。

## 令和6年度日本獣医公衆衛生学会（東北地区）プログラム

座長：長谷川博之（秋田県動愛センター）

(9 : 20～9 : 30)

1. 青森県動物愛護センターにおけるシニア犬管理の一例

○佐々木慎哉、藤本道志、松坂千亜紀

青森県動愛センター

(9 : 30～9 : 40)

2. ペットバードの鳥結核の病理学的検索

○林 瑞稀<sup>1)</sup>、寄崎まりを<sup>1)、2)</sup>、田中沙季<sup>1)</sup>、市村宏士<sup>1)</sup>、畑井 仁<sup>3)</sup>、落合謙爾<sup>1)</sup>

1) 岩大・獣医病理、2) 森下小鳥病院・東京都、3) 岩大・FCD

座長：柏本孝茂（北里大）

(9 : 40～9 : 50)

3. 鳥白血病ウイルスの感染性分子クローンの病原性解析

○佐藤翠奈美<sup>1)</sup>、市村宏士<sup>1)</sup>、水江陽菜<sup>1)</sup>、畑井 仁<sup>2)</sup>、落合謙爾<sup>1)</sup>

1) 岩大・獣医病理、2) 岩大・FCD

(9 : 50～10 : 00)

4. 横紋筋肉腫と鳥結核を合併したセキセイインコの1例

○市村宏士<sup>1)</sup>、林 瑞稀<sup>1)</sup>、寄崎まりを<sup>1) 2)</sup>、水江陽菜<sup>1)</sup>、畑井 仁<sup>3)</sup>、落合謙爾<sup>1)</sup>

1) 岩大・獣医病理、2) 森下小鳥病院・東京都、3) 岩大・FCD

休憩（10 : 00～10 : 10）

座長：佐藤 敦（岩手県食衛検）

(10 : 10~10 : 20)

5. 胸部皮下を原発巣とする成牛の悪性軟部腫瘍の1例

○高田公平<sup>1)</sup>、勝浦 純<sup>2)</sup>、東海林彰<sup>2)</sup>、宮村尚道<sup>2)</sup>

1)青森県食衛検三沢支所、2) 青森県食衛検

(10 : 20~10 : 30)

6. 馬の腹腔内に多発性にみられた血管平滑筋肉腫の一例

○渡辺真弓<sup>1)</sup>、本田佳保里<sup>2)</sup>、大薮開功<sup>2)</sup>、山田 学<sup>3)</sup>

1) 福島県食衛検、2) 福島県保健、3) 帯畜大

座長：工藤 剛（宮城県保健環境センター）

(10 : 30~10 : 40)

7. Transposon sequencing による *Aeromonas hydrophila* の生体内増殖拡散因子の網羅的同定

○外崎佑果、戸塚拓海、山崎浩平、柏本孝茂

北里大・獣医公衆衛生

(10 : 40~10 : 50)

8. *Pseudomonas aeruginosa* における壊死因子の探索

○佐野隆之<sup>1)</sup>、山崎浩平<sup>1)</sup>、萩谷英大<sup>2)</sup>、野田北登<sup>3)</sup>、松井 崇<sup>4)</sup>、小寺義男<sup>4)</sup>、  
柏本孝茂<sup>1)</sup>

1) 北里大・獣医公衆衛生、2) 岡山大病院・感染症内科、) 北里大・理学部物理学科、  
4) 北里大・理学部附属疾患プロテオミクスセンター

休憩（10 : 50~11 : 00）

座長：関根泰志（福島県食衛検）

(11 : 00~11 : 10)

9. *Vibrio vulnificus* 腸管感染モデルの構築

○本田樹莉、山崎浩平、柏本孝茂

北里大・獣医公衆衛生

(11 : 10~11 : 20)

1 0. 対米等輸出食肉認定施設における外部検証としての微生物試験の評価

○北村洸人<sup>1)</sup>、中村千佳子<sup>1)</sup>、五嶋未沙<sup>1)</sup>、佐々木俊<sup>2)</sup>、島 晴香<sup>1)</sup> 久松暢子<sup>1)</sup>

1) 岩手県食衛検、2) 岩手県医療政策

座長：宮村尚道（青森県食衛検）

(11 : 20~11 : 30)

1 1. 2023 年の馬刺しによる腸管出血性大腸菌食中毒の原因追究

○鈴木麻友<sup>1)</sup>、瀬戸順次<sup>1)</sup>、的場洋平<sup>1)</sup>、池田辰也<sup>1)</sup>、水田克巳<sup>1)</sup>、大貫典子<sup>2)</sup>、  
李 謙一<sup>3)</sup>、泉谷秀昌<sup>3)</sup>

1) 山形県衛研、2) 山形県食品安全衛生課（現 置賜県食衛検）、3) 国立感染研

(11 : 30~11 : 40)

1 2. と畜場における馬の EHEC 汚染リスク調査

○野中基弘<sup>1)</sup>、遠藤貴之<sup>2)</sup>、池田陽子<sup>1)</sup>、丹野若子<sup>1)</sup>、的場祐子<sup>1)</sup>、菅井 透<sup>1)</sup>、  
大貫典子<sup>1)</sup>

1) 山形県置賜食衛検、2) 山形県置賜保健

座長：大貫典子（山形県置賜食衛検）

(11 : 40~11 : 50)

1 3. と畜場に搬入された豚における E 型肝炎ウイルスの保有状況について

○牛水真紀子、千田 圭

仙台市食衛検

(11 : 50~12 : 00)

1 4. と畜場に搬入された豚の病原性 *Yersinia enterocolitica* 保有状況

○加藤千尋<sup>1)</sup>、結城瑞希<sup>1)</sup>、天野隆之<sup>2)</sup>、西村 肇<sup>1)</sup>、岡崎紀之<sup>1)</sup>

1) 宮城県食衛検、2) 宮城県動愛センター

昼休み（12：00～13：00）

ランチョンセミナー（12:10～13:00）

テーマ：消毒薬の基礎とウイルスの消毒について

講師：桐谷 晋 先生

協賛：明治アニマルヘルス株式会社

座長：釜谷大輔（仙台市動管センター）

（13：00～13：10）

15. 食鳥処理場における秋季の純国産鶏種とチャンキー種のカンピロバクターおよびサルモネラ属菌の保有状況

○渡辺一雅、長内幸一、村田修、金子和華子、菊池普貴子  
（一社）岩手県獣医師会食鳥検査センター

（13：10～13：20）

16. アイガモの脱羽処理に脱羽機2台を使用した効果

○高橋美保、關口信一、齊藤伸明、菊池普貴子、金子和華子  
（一社）岩手県獣医師会食鳥検査センター

座長：佐藤 至（岩大）

（13：20～13：30）

17. 同一生産者から出荷された牛の動物用医薬品残留事例について

○工藤達晃、山上剛志、東海林彰、定 孝、宮村尚道

青森県食衛検

（13：30～13：40）

18. ペニシリン系抗生物質試験法の検討について（第2報）

○春田和也、吉野喜明、小原暁子、末次宏一

秋田市食衛検